OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学低温センターだより No.92 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1995, 92
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21055
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

＜編　集　後　記＞

今回はいつもより少し多い５編の研究ノートをお届けしましたが、その中の３編が偶然、ミクロンからオングストロームの微小世界での物質の制御や測定を扱ったものとなりました。同種の研究として、単一電子デバイスや、単一の原子や分子の分光などもありますが、いずれも最近目覚ましい進歩を遂げており、今までは概念の中でしか取り扱えなかったミクロの世界を見たり触ったりすることができる時代になったことを感じます。「百聞は一見に如かず」というように、直接的な結果を絵で見られるこのような研究は、それから得られる成果もさることながら、専門外の者にもとてもわかりやすく、強い説得力を持っています。一般の人にとって、物性科学は素粒子や宇宙などと比べてわかりにくく地味な存在だったと思いますが、これからは物性に興味を持つ人も増えるのではないかと期待しています。今後の発展が楽しみです。

昨年から阪大でもようやく学内ネットワークODINSが動き出し、ちょうど同じ頃からインターネットがブームになったり、電子投稿を推奨する雑誌が増えたりしたこともあり、今では多くの方が電子メイルなどでネットワークを利用されていることと思います。低温センターだよりの編集委員の間でも、連絡用にと、今回の編集委員会で初めて電子メイルのアドレスの交換をしました。また、低温センターだよりの記事に今まで付記していた著者の方の内線番号に加えて、著者が電子メイルを使われている場合はアドレスも付記しようということになりました。電子メイルを活用されている方には改めて申し上げる必要も無いことですが、相手が不在でも電話のように何度もかけ直さなくてもいいというのは、電子メイルの大きなメリットです。著者への問い合わせなどにどうぞご利用ください。

（栗田　厚）

大阪大学低温センターだより　第９２号

平成７年10月　発行

編集責任者　邑　瀬　和　生

発　行　者　大阪大学低温センター

吹田分室　大阪府吹田市山田丘２番１号

電話（06）879－7985

豊中分室　大阪府豊中市待兼山町１番１号

電話（06）850－6691

印　刷　所　阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川３丁目６番４号

電話（06）443－0936（代表）

目　　次

No. 92

研究ノート

レーザーピンセット……工　学　部　笹木　敬司 …… 1

色素プローブを用いて非結晶質系のダイナミクスに迫る
……理　学　部　兼松　泰男 …… 5

微傾斜基板を利用したガリウム砒素量子細線からの発光
……産業科学研究所　井上　恒一
中島　尚男 …… 11

高温超伝導体のSTM/STSと強相関電子系の特異な電子状態
……産業科学研究所　川合　知二 …… 15

極低温強磁場下の比熱測定……基礎工学部　小林　達生 …… 21

お知らせ

ヘリウム液化装置更新期間中の吹田分室業務について
……低温センター …… 26

表紙説明：単一微粒子の表面電荷密度測定装置の概念図。液体中に分散した微粒子は解離や吸着により電荷を帯び、電場下に置くと微弱な静電力が発生する。この静電力を微粒子一個一個について観測し、表面電荷密度を解析して解離や吸着現象を明らかにする。（本文p.1参照）